

第39回 富山県バレーボール小学生大会 富山県大会開催要項

主催 富山県バレーボール協会・富山県小学生バレーボール連盟

後援 富山新聞社

協賛 (株)モルテン

主管 富山県バレーボール協会・富山県小学生バレーボール連盟

- 1 大会の趣旨
- ① 教育的環境のもとにバレーボールを通じて県内の児童と親睦を図る。
 - ② バレーボールによって小学生の体位向上と体力養成に努め、心身共に健全な体づくりをする。
 - ③ 低年齢層からバレーボールの基本技術を正確に習得させ、楽しいゲームができるように指導する。

2 開催日時 令和4年12月3日(土)～12月4日(日)

1日目：12月3日(土)		2日目：12月4日(日)	
開場時間	7:30	開場時間	8:00
前半受付	8:00～8:10	受付時間	8:20～8:30
代表者会議I	8:30(ホワイエ)	代表者会議	8:45(ホワイエ)
競技開始	9:20(前半)	競技開始	9:10
後半受付	12:30～12:40	終了式・表彰	競技終了20分後
競技開始	13:30(後半)		

3 会場 富山県西部体育センター

【会場入場について】

1日目は体育館開場時に各コート第1、第2試合の4チームのみ入場し、続けて第3試合まで行う。審判は空いている2チームが行う。1回戦敗戦チームは、第3試合の審判を行い、第3試合終了後、前半のチームは会場を退場する。後半の部出場チームは12:30に会場前に集合し、許可を待って受付を行う。第4試合は、13:14に合同練習5分を行い、その後プロトコルに入る。

- 4 参加資格
- ① 令和4年5月1日現在、国・公・私立の小学校に在籍していること。
 - ② ブロック予選申し込み日までにチームを単一団体として合わせて参加選手のJVAMRS登録を済ませていること。
 - ③ ブロック大会の結果、県大会への出場が決定した男子8チーム、女子32チームは、同一団体から選手を補強し、12名の選手で参加申し込みができる。

- 5 競技規則
- 2022年度 公益財団法人 日本バレーボール協会6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
また、コートの大きさは8m×16mネットの高さは男女とも2mとする。
更に、21点ラリーポイント制を採用する。
本大会では、ステージ2の場合はコートチェンジをしない。ステージ1以下の場合のみ、コートチェンジを行う。
3セット目は、15点を先取したチームが勝者となる。14点对14点の同点になった場合、競技は2点リードに達するまで続行される。コートチェンジは、リードしているチームが8点に達した時に行う。
第1セット、第2セットでリードしているチームが11点、第3セットは8点に達した時、テクニカルタイムアウトが自動的に適用される。
なお、アルコール消毒等による手指消毒の時間が必要なため、タイムアウト・テクニカルタイムアウトは1分間とする。

6 競技方法 トーナメント方式、全試合3セットマッチで行う。3位決定戦は行わない。

女子は、各ブロック予選1・2・3位をシードする。
男子は、ブロック予選1位をシードし、競技は2日目に実施する。

- 7 チーム編成 チームは監督1名・コーチ1名・マネージャー1名（うち1名は成人である事）
選手は12名以内とする。
- 8 審判員 チーム帯同審判員により競技を進行する。準決勝・決勝については、（公財）
日本バレーボール協会公認審判員が競技を進行するものとする。
- 9 試合球 （公財）日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール
モルテンボール（V4M5000-L）（円周63.0±1.0cm 重量210g±
10g）とする。
- 10 表彰 男女各1位から3位まで表彰する。
- 11 申込方法 出場全チームは、申込書及び参加料（5,000円）とJVAMRS選手一覧表
を添えて、代表者会議当日の受付時（11/21）に各ブロックの総務に提出す
ること。申込書については、**2部必要（1部はコピー可）**とする。
※なお、申込書には必ず朱印にて捺印すること。
また、大会プログラム用名簿作成を簡便化するために、HPにアップされる原
稿にパソコンで入力の上、メールにて所定のアドレスに送付すること。なお、抽
選会当日までに、必ず送付完了しておくこと。

《問い合わせ先》

〒935-0005
氷見市栄町19-11 西田 実
TEL 090-6273-8386

※申込書については、各ブロック総務委員長にメールにて送付します。
また、実施要項及び申込書ならびにプログラム名簿記入用紙については、県協会
のHPにアップされます。

12 代表者会議及び抽選会

日 時 令和4年11月21日（月） 19:00より
受付時間 18:30～18:50（時間厳守）
会 場 富山県総合体育センター 1階 会議室

※監督もしくはコーチ1名と選手1名のみ出席すること

- 14 健康診断書 選手の健康診断は、申込責任者の承認印によって済まされたこととみなす。
- 15 新型コロナウイルス感染症対策について
添付資料を確認の上、周知徹底し記されたことについては遵守する。

16 その他

- ・ 背番号は現行のものでよいが、番号については1から12が望ましい。
- ・ 監督、コーチ、マネージャー章は各チームで用意する。
また、服装は統一したものを着用するが、コロナ感染症対策予防としての係の方がマネージャー（保護者）としてベンチ入りする場合には、統一しなくてもよい。
- ・ 点示用のチーム名プレートは、各チームで用意する。
- ・ 選手は、必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。
- ・ 本大会に出場するチームは、必ず校下の小学校と連絡をとっておくこと。
- ・ 県大会の準備やコート設営等にご協力をお願い致します。
- ・ コロナ感染症対策につき、各チームにてアルコール消毒等に必要な物を準備すること。

15 新型コロナウイルス感染症対策についてご協力とお願い

日本バレーボール協会の「国内競技会の危機管理マニュアル」及び富山県バレーボール協会の「新型コロナウイルス感染症対策対応ガイドライン9版」等に基づき、下記のとおりご案内いたしますのでチーム関係者の皆様に、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

I. 開催に関する周知徹底事項

- ①大会に関わる全ての方は、**別紙-1**に記したことを遵守すること
- ②また、**様式-1**健康チェックリストを大会当日に提出すること
- ③選手および関係者（応援等の保護者も含む）参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること（試合当日に書面で確認を行う）
 - ▶ 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ▶ 学級（学校）閉鎖中の児童・生徒
 - ▶ 過去7日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ④参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること
- ⑤こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ⑥他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- ⑦大きな声で会話、応援等をしないこと
- ⑧感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- ⑨大会終了後7日間以内に濃厚接触者と判定された場合や発症した場合は、チーム指導者または主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

【連絡先】西田総務委員長：TEL 090-6273-8386

II. 競技に関する周知徹底事項

- ①選手はマスクを持参し、競技中及びアップ時以外はマスクを着用する
- ②2人組のストレッチや隊列を組んだランニングは行わない
- ③円陣やハイタッチならびに、対戦相手や審判員との握手は行わない
- ④監督、コーチ等指導者は競技中及びアップ時も、原則マスクを着用する
- ⑤プレー以外では床にできるだけ触れない。シューズ裏を定期的に除菌する。控えの選手はベンチに座るかウォーミングアップエリアで立っている
- ⑥手拭き用タオル、給水用ボトルは各自持参し、各自で管理する
- ⑦給水前は必ず手指の消毒を行う
- ⑧**ボールの消毒は、タイムアウトやチェンジコート等に副審が行う**
- ⑨タイムアウト・テクニカルタイムアウトについては、アルコール等による手指消毒の時間も含めて1分間とする
- ⑩その他については、大会開催における注意事項（抽選会時に配布）を遵守すること。

III. 審判員について

- ①大会期間中の審判員については、準々決勝まで参加チームの帯同審判員によって行う
- ②帯同審判員は、審判服または、審判用ポロシャツを着用する
- ③記録員は、選手が行ってもよい
- ④審判、記録、点示、線審はマスクを着用する
- ⑤審判員からの飛沫防止のため、ホイッスルは電子ホイッスルを使用する